



(株) RISE 代表取締役

叶 義之

奈良県を拠点に関西の幅広い地域で、
リフォーム、外構工事、外壁・屋根・防水工事を手掛けている総合建設会社『RISE』。
同社の叶社長は、事情があって若くして独立。その後も色々な困難が降りかかったが、
立ち止まっていられないとの想いで仕事に臨み、経験・実績を重ねてきた。
そんな社長は、「苦しい状況を乗り越えられたのは、仲間たちの存在があったからだ」と語る。
前向きに楽しく仲間たちと仕事をし、質の高い現場を納める。
それが取引先からの信頼を強固にし、結果的にさらなる事業成長につながった。
強い絆で結ばれた仲間たちと共に、これからも社長は前だけを見据えてひた走る。

「みんなのお陰でここまで来られた。
これからも共に成長を目指していきたい」



仲間たちとの強い絆を武器に 幅広い建設工事を手掛け社会貢献を

住宅・店舗リフォーム、エクステリア・外構工事、外壁・屋根・防水工事、水回りリフォームと住宅のことなら何でも相談できる総合建設業『RISE』。同社の叶社長は、高校卒業後から建設業界一筋で歩みを進め、現在、成長の一途を辿っている。さらなる事業展開にも意欲的な社長のもとを、本日は竹原慎二氏が訪問。お話を伺う中で、その人柄に触れた。

21歳で独立を果たし 建設業界一筋で歩み続ける

——まずは、叶社長の歩みから。

ここ奈良県の出身です。中学校の時は陸上競技の砲丸投げで全国大会に出場した経験があります。17歳の時、夏休みを利用して知り合いがいた現場にアルバ

イトに行っていたんですね。それが楽しくて、高校卒業後は、そのままそちらでお世話になることにしました。そうして経験を積み重ね、21歳で独立。現在38歳になります。

——建設業界一筋で歩んで来られたのですね。21歳で独立とは、比較のお早い決断だと思いますが、何かきっかけがあ

りましたか。

色々ありまして、私が独立して勤め先の仕事を引き継ぐことになりました。仕事を途中で投げ出すと、それだけ周りに迷惑を掛けてしまいますから、がむしゃらに仕事に励んできました。ありがたいことに、「今までも現場を支えていたのはお前だろ?」と言って、色々な方が支えて下さりまして、ここまで来ることができたと感じています。

経験を重ね総合建設会社を設立 仲間たちと共に成功を誓う

——現場で頑張っている姿を周囲は見てくれていたのですね。社長が人対人の関係性を大事にされていたことが伝わってきます。



ゲストインタビュー
竹原慎二

「訳あって、21歳の若さにして借金を背負うなど、様々な困難に直面したという叶社長。ただ、そんな苦しい状況の中でも、がむしゃらに仕事に臨み、今、好調を極めていらっしゃいます。今回の新型コロナウイルス感染拡大のように、これからも予期せぬ出来事が起こるかもしれませんが、社長ならきっと切り抜けることでしょう。陰ながらではありますが、応援しています」

気軽に集える場所—— bar RISE

叶社長の、仲間たちや地域の方々が気軽に集える場所を作りたいとの思いから2019年11月11日に『bar RISE』が誕生した。名前は社名と同じだが、経営は元々サラリーマンだったという店長に任せており、オーナーである社長も時間を見つけては訪れている。

カジュアルな雰囲気の中、お酒やカラオケを楽しめる同店。「一周年記念イベント」「クリスマスイベント」「年越しカウントダウン」「新成人おめでとうイベント」など、定期的にイベントが開催されており、常連客から初見さんまで、訪れる人を飽きさせない工夫が随所に散りばめられている。そんな魅力溢れる同店を是非一度訪れてみて欲しい。



▲ bar RISE
奈良県奈良市三条添川町 1-8-102

株式会社 RISE

奈良県大和郡山小泉町 1678-1C4-204

元々、外壁工事専門の『叶サイディング』という名前でした。サイディングと名前が入っていると、他の総合建設会社さんには勝てない。私は負けず嫌いなので、外壁だけでなく、全部を手掛けられるようになりたいと思うようになりました。そして時間は掛かりましたが、色んな知識や経験を積み重ね、技術を習得。5年前にリフォームや外溝工事、防水工事など幅広い工事を手掛ける総合建設会社『RISE』を立ち上げたんです。総合的に手掛けることができると、それだけお客様にも頼っていただけました。

——現在はお一人でされているそうですが、ずっとそのスタイルなのでしょうか。

周りに助けてもらいながら仕事を続けていると、仲間たちが集ってくれて、7人ぐらい従業員を雇用していた時もあります。ただ、仕組みを変えて再び1人に戻り、皆を独立させたんです。彼等とは協力会社として共に仕事をしています。仲間たちは力のある職人で、現場を任せられているので、私は現場に出ずに施工管理に専念。奈良を中心に京都、大阪、滋賀にも現場がありますから、現場を

見て回るだけで1日が終わりますね。ありがたいことに、このコロナ禍の中でも

仕事に影響はなく、皆のおかげでここまで来られたと感謝しています。

——仲間たちへの強い思いが伝わってきますね。

社会に出ると同級生とは疎遠になると思いますが、私の周りには長い付き合いの仲間が多いんです。中には中学生の時から付き合いの者とも働いています。また、仲間それぞれ建設業の中でも違う分野の工事を手掛けていますから、仲間たちと協力することで、一棟丸々建てることもできます。小さな夢かもしれないですが、皆でお金持ちになって、歳を重ねても遊べるような関係でいたいんです。

——本日お邪魔している『bar RISE』には、皆さん集まってくれていますが、仲が良さそうで楽しそうな雰囲気です。

現場に来られた職人さんは「この現場が一番楽しい」と言ってくれます。楽しく仕事をしているといい仕事につながりますし、お客様からの印象も良くなりま



代表取締役 叶 義之

す。そうした、「いい仕事や楽しそうな雰囲気」がお客様にも伝わっているのか、「『RISE』に任せておいたら、うまくいく」と信頼を寄せてくれていて、営業せずともお仕事をいただけているんです。

——好調な様子で何よりです。最後に今後の目標をお聞かせ願えますか。

これからも建設業を続けながら、自分の好きな事業を展開していければと考えています。今考えているのは飲食業ですが、それもタイミングだと思いますから、機を見て色んな事業に挑戦していきたいと思っています。

(取材 / 2020年11月)

